

電話応答通報装置

JYY 170

JYY-170は、ダム・河川・水路・道路・プラントの管理所(観測所)などに設置し、さまざまな情報を電話回線を通して管理者へ自動通報するとともに、問い合わせに対しても自動応答するものです。ダイヤル通話が可能な地域であれば、遠隔地であっても居ながらにして最新のデータを音声で知ることができます。

また、警戒値を超える水位の情報や局所的な降雨などの異常事態が発生した場合には、即時に必要な箇所に通報できるなど、多彩な機能を備えています。

特長

音声合成部に μ -Lawを採用し、広い動作環境条件で高品位の音声を発生できます。

データの入力は、LAN(国交省伝送仕様、独自仕様)のほかシリアル(RS-232C)、パラレル(BPWS)などの各種インタフェースに対応しています。

コンパクトな筐体に最大6回線まで実装できます。

(オプションIFを実装時は以下のとおりです。)

オプションIFを1種類追加 最大4回線

オプションIFを2種類追加 最大2回線)

電話回線からは、音声での通報のほかに表形式でFAX(G3タイプ)への送信が可能です。

イントラネット内にメールサーバがある場合は、通報内容を本文にしたSMTP出力による通報が可能です。

認定番号 A08-0081001(TEL-IFで取得)



電話応答通報装置:JYY-170

環境条件	周囲温度(動作時):0~40 周囲湿度(動作時):相対で95%以下
電源電圧	AC100V
適合回線	一般加入回線(極性反転が得られること) PBX内線、私設線(極性反転が得られること)
接続回線数	標準で1回線実装(オプションで最大6回線まで実装可能)
入力系統数	標準で1方路実装(オプションで最大6方路まで実装可能)
入力データ量	最大100量
データ入力形式(選択)	LAN(1つのポート番号で1方路) [国交省伝送方式、独自仕様ソケット通信] シリアル [RS-232C準拠] [国電通仕 第21号準拠] <オプション> パラレル [BPWS] [国電通仕 第1号準拠] <オプション> SVビット(無電圧a接点入力) <オプション>
音声再生	μ -Law方式 サンプリング 8kHz 8ビット
音声合成	フレーズ(文節)毎の音片データによる組合せ
応答内容	音声合成による観測日・時刻、局名、データ項目名、データの応答
音声通報先	1回線あたり最大10通報先まで登録可能
ダイヤル桁数	最大19桁(1通報先あたり)
通報内容	音声合成による異常発生日・時刻、発生局名、発生項目名、データの通報
FAX通報	通報内容を表形式にしてFAXに送信(1送信先は1音声通報先扱い) <オプション>
メール通報	【イントラネット内にメールサーバがある場合に限り】 <オプション> 送信プロトコル:SMTP メールフォーマット:MINE(バージョン1.0)
メール通報先	最大10メールアドレス
メール送信内容	テキスト合成による異常発生日・時刻、発生局名、発生項目名、データを本文に記載

システム構成例

